

研究者名：唐澤 太輔（大学院複合芸術研究科 准教授）

研究課題名：粘菌と人間とのシンクロの可能性の探究

研究種目：挑戦的研究（萌芽）

研究期間：令和4年度～令和6年度

【研究概要】

本研究では、全く異なる生体と生活環を持っているように思われる人間と粘菌に共通する「脈動」という根源的リズムを抽出し、それをアート的手法を用いて顕現させることを試みるものである。そして、その共通項を媒介にしてシンクロしたとき我々に見えてくる「世界」とはどのようなものかを探求する。本研究の最大の特徴は、粘菌への視座から粘菌の視座への転回にある。つまり、粘菌という原初的生命体をどのように「内側」から知ることができるかに挑戦するものである。とは言え、粘菌という生物に入り込むことは非常に難しい事柄でもある。そこで、本研究では、人間と粘菌との同期について考察を深めていく。人間の基本リズムである心拍と粘菌の基本リズムである原形質流動をシンクロさせ、アートとして表現し、さらにそれを言語化し記録として残す。これらは、アートのみならず、マルチスピーシーズ人類学の研究領域においても重要な意義を持つと思われる。本研究では、種の壁を越える同期法の可能性を示すことで、人間の「環世界」を揺るがすことを目指し、その成果（作品および記録冊子）は、バイオアートの分野の基礎資料にもなり得るものだと考えている。